

# 防犯対策支援事業 ～申請の手引き～

令和7年4月

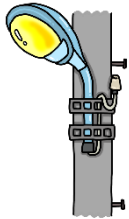

岡山県新見市

# 目 次

I	補助制度の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	1～ 4
II	防犯対策品の設置にあたり・・・・・・・・	5～ 7
III	補助金申請の手続き・・・・・・・・・・	8～10
IV	維持管理・・・・・・・・・・・・・・・・	11～12
V	申請書類等の記入例・・・・・・・・・・	13～21



## I 補助制度の概要

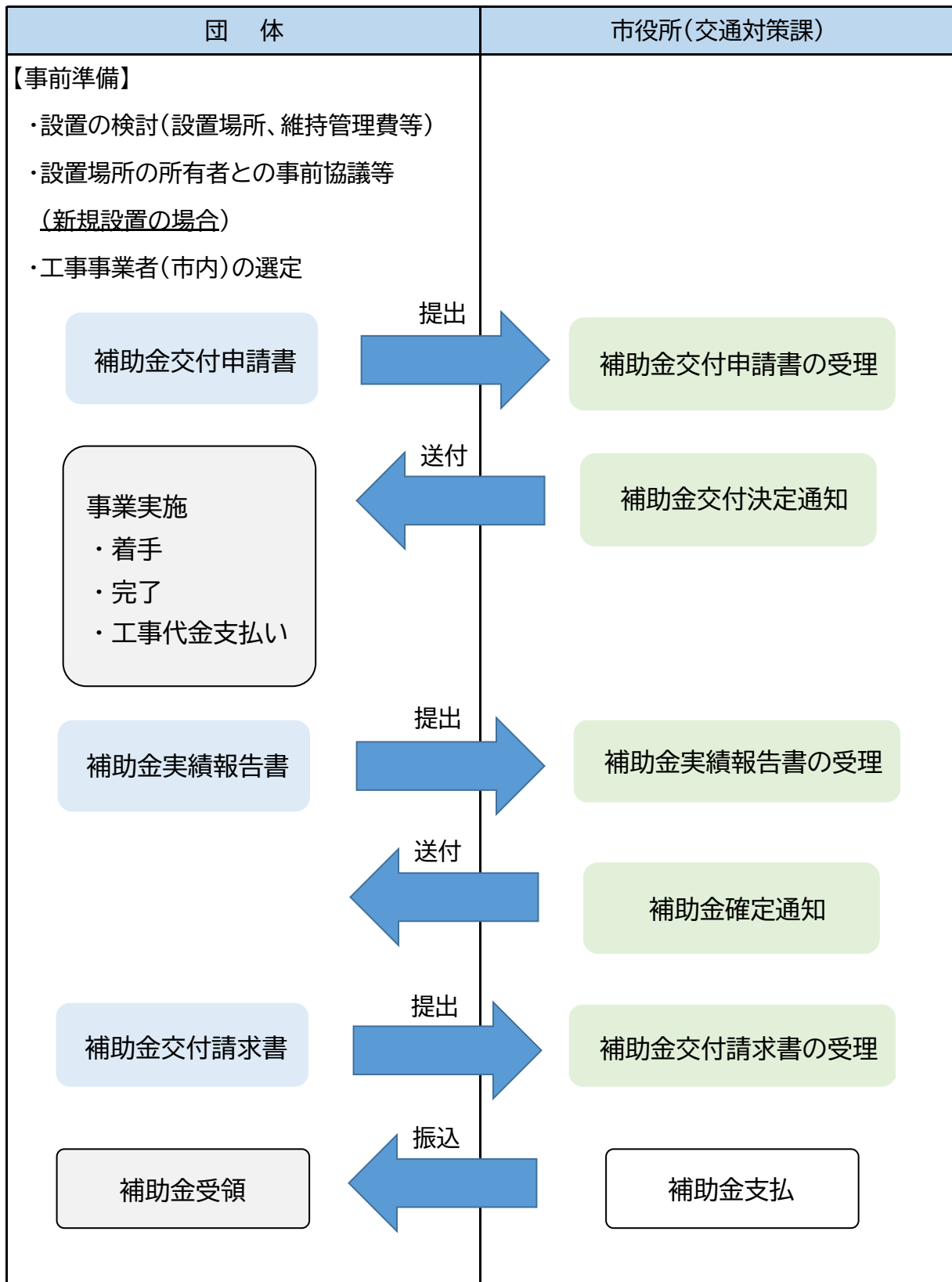
1. 制度の目的	犯罪のない安全で安心なまちづくりの実現を目指すとともに、空き巣や特殊詐欺等の犯罪を未然に防止するため、設置に要する経費の一部を助成します。													
2. 補助対象者	<div>○団体・・・行政地区、防犯灯組合、地域振興会、地域団体等</div> <div>○個人・・・本市に住民票がある人、市税などの滞納のない人等</div> <table><tr><th>防犯対策品</th><th>補助対象者</th></tr><tr><td>防犯灯</td><td>団体（※1）</td></tr><tr><td rowspan="2">防犯カメラ</td><td>団体</td></tr><tr><td>個人（※2）</td></tr><tr><td>防犯機能付電話機</td><td>個人（※2）</td></tr></table> <div>（※1）地域運営組織及び当該組織の活動区域内に存する行政地区等は除きます。</div> <div>（※2）満65歳以上の者のみの世帯が対象</div>		防犯対策品	補助対象者	防犯灯	団体（※1）	防犯カメラ	団体	個人（※2）	防犯機能付電話機	個人（※2）			
防犯対策品	補助対象者													
防犯灯	団体（※1）													
防犯カメラ	団体													
	個人（※2）													
防犯機能付電話機	個人（※2）													
3. 補助対象事業	<div>防犯設備工事を市内で営業する工事事業者等が施工すること。ただし、個人で設置する防犯カメラ、防犯機能付電話機本体の購入は、市内・市外を問いません。</div> <div>【防犯灯】市道、受益者が2戸以上関係している道路、LED型等</div> <div>【防犯カメラ】道路・公園等又は自宅前・玄関前を撮影するもの等</div> <div>【防犯機能付電話機】自動録音機能、自動切断機能等</div>													
4. 補助対象経費	<div>（1）防犯対策品（防犯灯、防犯カメラ、防犯機能付電話機）本体</div> <div>（2）電源・配線等の電気工事一式に要する経費</div> <div>（3）防犯カメラを構成する機器に要する経費 等</div>													
5. 補助申請台数上限	<table><tr><th>防犯対策品</th><th>申請台数上限</th></tr><tr><td>防犯灯</td><td>なし</td></tr><tr><td>防犯カメラ</td><td>・団体：2台/年 ・個人：1台/世帯</td></tr><tr><td>防犯機能付電話機</td><td>1台/世帯</td></tr></table>	防犯対策品	申請台数上限	防犯灯	なし	防犯カメラ	・団体：2台/年 ・個人：1台/世帯	防犯機能付電話機	1台/世帯					
防犯対策品	申請台数上限													
防犯灯	なし													
防犯カメラ	・団体：2台/年 ・個人：1台/世帯													
防犯機能付電話機	1台/世帯													
6. 補助率等	<table><tr><th>防犯対策品</th><th>補助金額・率</th><th>補助金上限額</th></tr><tr><td>防犯灯</td><td>15,000 円/台</td><td>15,000 円</td></tr><tr><td>防犯カメラ</td><td rowspan="2">補助対象経費の 1/2</td><td>・団体：200,000 円 ・個人：50,000 円</td></tr><tr><td>防犯機能付電話機</td><td>5,000 円</td></tr></table>	防犯対策品	補助金額・率	補助金上限額	防犯灯	15,000 円/台	15,000 円	防犯カメラ	補助対象経費の 1/2	・団体：200,000 円 ・個人：50,000 円	防犯機能付電話機	5,000 円		
防犯対策品	補助金額・率	補助金上限額												
防犯灯	15,000 円/台	15,000 円												
防犯カメラ	補助対象経費の 1/2	・団体：200,000 円 ・個人：50,000 円												
防犯機能付電話機		5,000 円												

※個人へ補助金は、相当額を「にーみんポイント」で交付します。

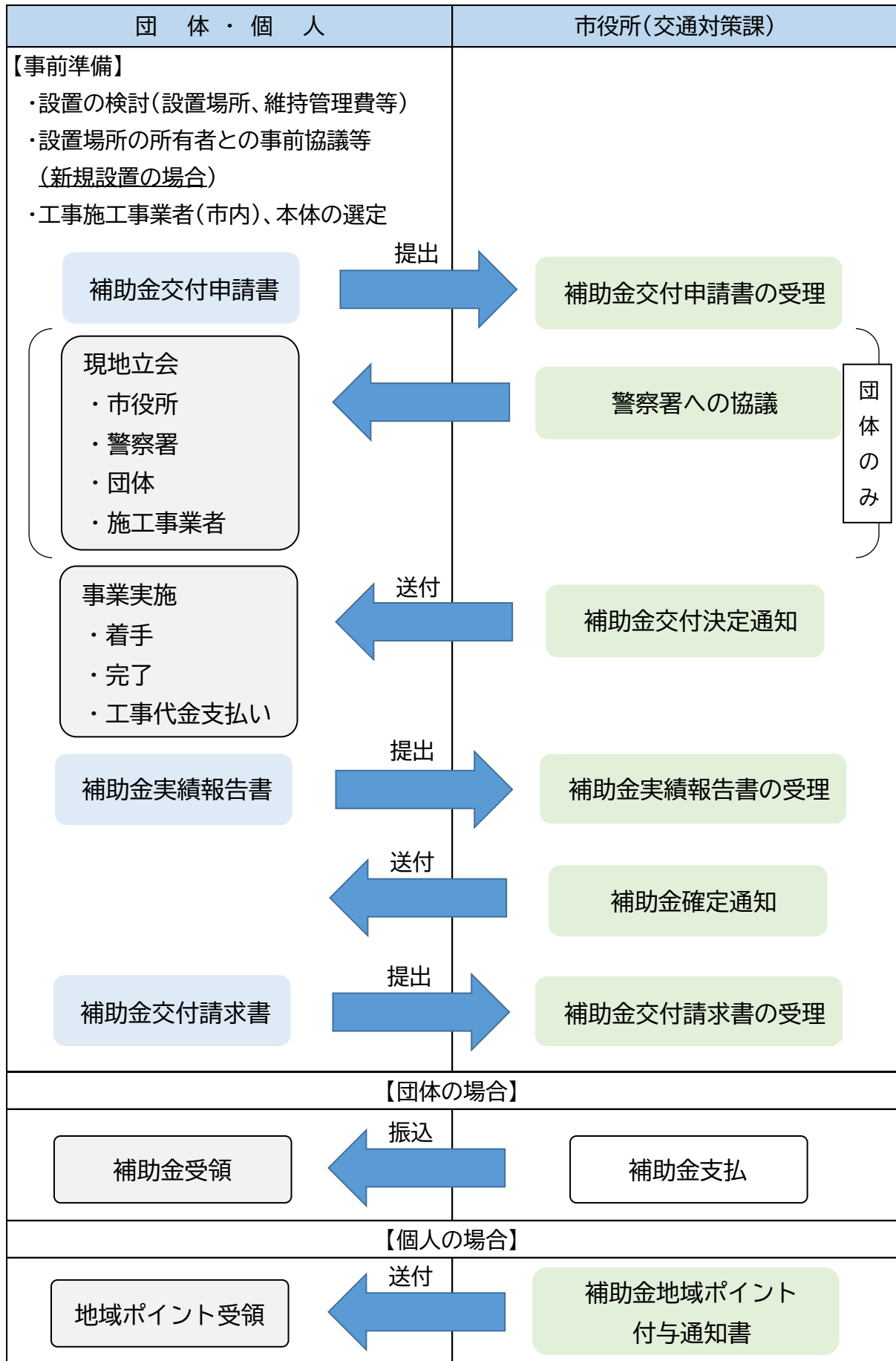
※補助額に1,000円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てます。

申請から補助金交付までの流れ

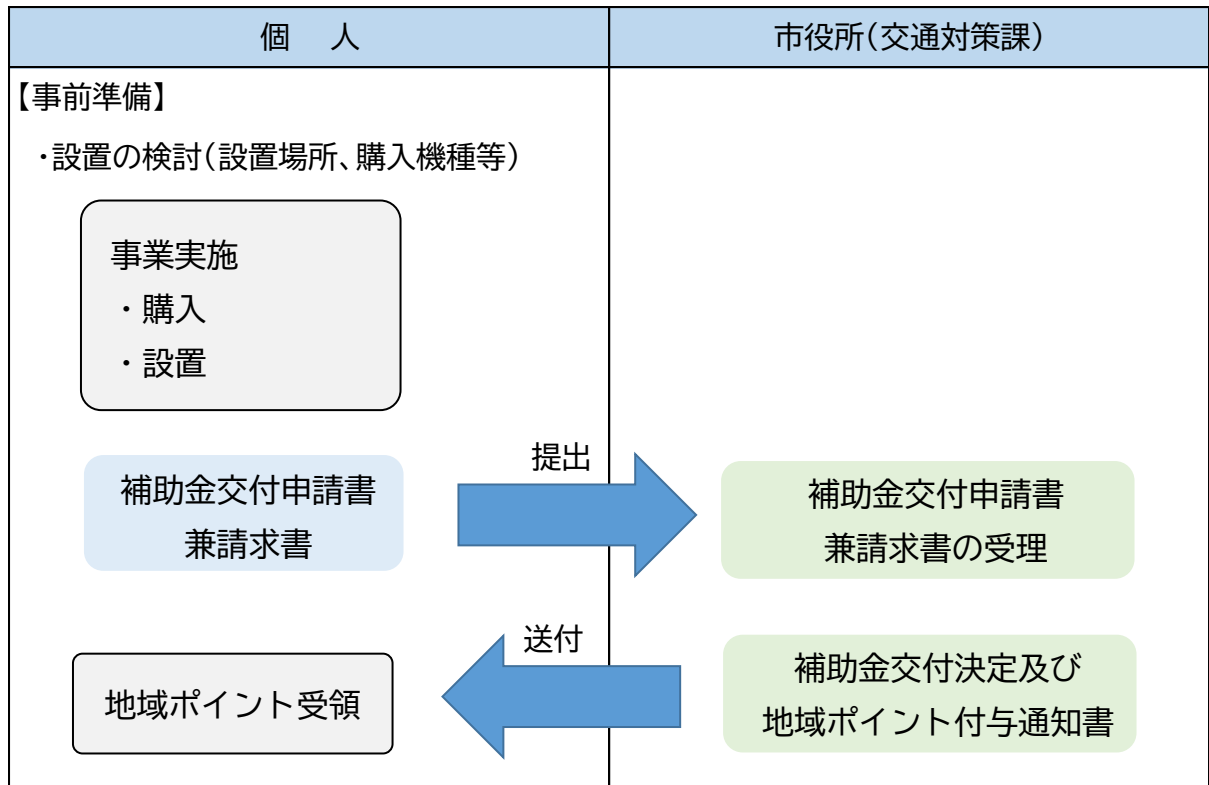
防 犯 灯



# 防 犯 カ メ ラ



防犯機能付電話機





## Ⅱ 防犯対策品の設置にあたり

### 防 犯 灯

#### 1 設置目的・場所・照明範囲等の検討について（新規設置の場合のみ）

設置目的は、地域の安全安心への寄与です。場所の選定にあたっては、行政地区等（団体）の住民と十分協議し、設置場所を決定してください。

また、照明範囲については、道路や歩道等を照らすようにしてください。

#### 2 資金計画・維持管理計画の検討について（新規設置の場合のみ）

特に複数の防犯灯を設置希望される場合は、防犯灯設置にかかる経費のうち、団体の負担分及び必要となる電気代等の維持管理費さらには将来的な機器更新についての資金計画を立ててください。くれぐれも過度な負担が生じることのないよう団体の資金に見合った可能な範囲での設置をお願いします。

#### 3 設置場所について（新規設置の場合のみ）

道路等に敷設してある電柱（電力会社、電話会社）への設置を検討していただき、電力会社等の電柱への設置が困難な場合は、道路・私有地へ専用ポールを設置等をご検討ください。

##### （１）電力会社等の電柱の場合

- ・申請前 電力会社等に防犯灯の設置について、内諾を得ておいてください（工事施工事業者でも可）
- ・補助金交付決定後  
施工する際に工事施工事業者が電力契約の手続きを行ってくれます

##### （２）道路・私有地の場合

###### ①道路に設置する場合（県道・市道）

- ・申請前 道路管理者（県・市：建設課）に専用ポールの設置について、内諾を得ておいてください（工事施工事業者でも可）
- ・補助金交付決定後 道路占用許可申請を行ってください

###### ②私有地に設置する場合（土地・建物）

- ・申請前 所有者に専用ポールまたは防犯灯の設置について、内諾を得ておいてください
- ・補助申請書提出時  
土地所有者の使用承諾書の写し又は建物所有者の使用承諾書の写しを添付書類として提出してください

## 防 犯 カ メ ラ

### 1 設置目的・場所・撮影範囲等の検討について（新規設置の場合のみ）

設置目的は、地域の安全安心への寄与です。場所の選定にあたって、団体については、行政地区等（団体）の住民と十分協議し、また個人については、自己の住宅など必要最低限の範囲（原則、**敷地内**）での設置場所を決定してください。

また、設置場所の撮影範囲に含まれる住宅の所有者の方々の理解を十分に得ていただき、防犯カメラ設置後に同意を得たことを証する同意書の写しを提出してください。

### 2 資金計画・維持管理計画の検討について（団体で新規設置の場合のみ）

特に複数の防犯カメラを設置希望される場合は、防犯カメラ設置にかかる経費のうち、団体の負担分及び必要となる電気代や消耗品、修理代等の維持管理費さらには将来的な機器更新についての資金計画を立ててください。くれぐれも過度な負担が生じることのないよう**団体の資金に見合った可能な範囲での設置をお願いします。**

### 3 設置場所について（団体で新規設置の場合のみ）

優先的に私有地への設置を検討していただき、私有地での設置が困難などやむを得ない場合は、道路等の行政財産への設置を検討してください。

#### （１）私有地の場合（土地・建物）

- ・申請前 所有者に防犯カメラの設置について、内諾を得ておいてください
- ・補助申請書提出時

土地所有者の使用承諾書の写し又は建物所有者の使用承諾書の写しを添付書類として提出してください

#### （２）行政財産（公共の土地・建物）の場合

- ・申請前 各管理者（道路管理者（県・市：建設課）、公園管理者（市：都市整備課等）、学校管理者（市：教育委員会及び学校））に専用ポールを設置について、内諾を得ておいてください（工事施工事業者でも可）
- ・補助金交付決定後 道路占用許可申請（道路）・行政財産使用許可申請等（公園・学校）を行ってください

#### （３）電柱（電力会社、電話会社）への設置

基本的には設置できませんが、電柱によっては施工条件により設置できる場合がありますので、工事施工事業者より電力・電話会社へお問い合わせください。

#### （４）防犯灯専用柱への設置

団体所有の既設の防犯灯専用ポールへの設置については、防犯灯の機能を損なわない限りにおいて可能です。また、防犯灯の光源より下に防犯カメラを取り付けることは極力避けてください。



#### 4 新見警察署との協議について（団体で新規設置の場合のみ）

補助金交付申請後に、市は新見警察署と協議する（意見を聴く）ため、防犯カメラ設置場所で現地立会を行います。立会者は、

- ・市役所（交通対策課）
- ・警察署（新見警察署）
- ・団体（代表者等）
- ・施工事業者

です。市が警察署と日時を調整し、後日、団体の代表者に連絡します。

#### 5 防犯カメラ本体の機能基準について

市販されている防犯カメラは、様々な種類のものが存在します。この補助金で対象となる防犯カメラの機能基準の一覧をお示しますので、参考にしてください。

機能別	内 容	推 奨
撮影機能	有効画素数	約 <b>200万画素</b> （フルハイビジョン（FullHD）画質）以上
	赤外線	あり
	作動時間	1日24時間稼働で夜間も人物等が特定できること
録画機能	記録画像サイズ	フルハイビジョン（FullHD：1920×1080画素）以上
	記録媒体	画像記録媒体（SDカード（ <b>64GB</b> 以上を推奨）等）を備え、外部記録媒体に画像が複写できること
その他	防水・防塵規格（IP規格）	<b>IP65</b> 以上 ※国際電気標準会議が定めた規格で、防水や防塵の耐性レベルを示すもの ※軒下等に設置する場合は、 <b>IP54</b> 以上
	設置位置	手の届かない、安易に触れない（侵入者に防犯カメラごと取られない）場所に設置すること

#### 防犯機能付電話機

##### 1 電話機の機種選定について

以下の機能を有するものを選定して下さい。

- （1）【自動録音機能】：通話の内容を自動的に録音する機能及び相手に対し、録音を行う旨の応答を自動的に行う機能を有するもの
- （2）【着信自動切断機能】：被害を引き起こす可能性のある電話の着信を自動的に切断する機能を有するもの

##### 2 資金計画の検討について

特に多彩な機能が搭載された電話機の購入については、補助金上限額が5,000円となっていますので、個人の負担分を考慮し購入をご検討ください。



### Ⅲ 補助金交付申請書の手続き

#### 1 補助申請（新規設置・更新設置）手続きに必要な書類

##### 防 犯 灯

【設置工事施工前】 補助金交付申請書	<b>新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書（様式第1－1号）</b> 以下の書類を添付してください。 ①防犯対策品設置計画書（様式第2号） ②防犯灯の購入費及び設置費用に係る見積書の写し ③設置する防犯灯の概要が分かる図面・カタログ等の写し ④防犯灯設置場所の位置図及び現況写真 ⑤土地所有者又は建物所有者の承諾書の写し（新たに専用柱を設置するもの又は建物に設置するものに限る。）
【設置工事施工後】 補助金実績報告書	<b>新見市防犯対策支援事業補助金実績報告書（様式第9号）</b> 以下の書類を添付してください。【事業完了後30日以内】 ①防犯対策品設置実績書（様式第10号） ②防犯対策品設置経費の支出に係る証拠書類の写し（領収書等） ③防犯対策品設置後の現況写真 （防犯灯本体及びその照明範囲が分かるもの）
【補助金確定通知書 到着後】 補助金交付請求書	<b>新見市防犯対策支援事業補助金交付請求書（様式第12号）</b> 以下の書類を添付してください。 ①補助金交付決定書又は補助金確定通知書の写し ②振込先の口座の通帳（口座番号が記載されている頁）の写し ※補助金の振込までに概ね1ヶ月程度かかります。（書類が適正に整い、訂正等がない場合）

##### 防 犯 カ メ ラ

【設置工事施工前】 補助金交付申請書	<b>新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書（様式第1－1号）</b> 以下の書類を添付してください。 ①防犯対策品設置計画書（様式第2号） ②防犯カメラの購入費及び設置費用に係る見積書又は金額が分かるものの写し ③設置する防犯カメラの概要が分かる図面・カタログ等の写し ④防犯カメラ設置場所の位置図及び現況写真 ⑤納税等状況調査同意書（ <b>個人が設置する場合のみ</b> ） ⑥土地所有者又は建物所有者の承諾書の写し（新たに専用柱を設置するもの又は建物に設置するものに限る。）
-----------------------	--

	<p>⑦自己の所有する住宅以外の住宅に居住している者が補助金の交付を受けて防犯カメラを設置しようとする場合は、当該住宅の所有者の承諾書の写し</p> <p>⑧ガイドラインに規定のあるもののうち、次に掲げる事項が規定されている防犯カメラ管理・運用規程（案）（<b>団体で新規設置の場合のみ</b>。ただし、更新設置の場合でも代表者等の変更があった場合には提出を要する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（ア）設置目的の設定と目的外利用の禁止</li> <li>（イ）設置場所、撮影範囲</li> <li>（ウ）防犯カメラを設置している旨の表示</li> <li>（エ）管理責任者及び操作取扱者の指定</li> <li>（オ）設置者等の責務</li> <li>（カ）撮影された画像等の適正な管理</li> <li>（キ）撮影された画像等の提供の制限</li> <li>（ク）秘密の保持</li> <li>（ケ）保守点検等</li> <li>（コ）問い合わせ、苦情等への対応</li> </ul> <p>⑨防犯カメラの管理・運用についての確約書（<b>新規設置の場合のみ</b>。ただし、更新設置の場合でも代表者・世帯主等の変更があった場合には提出を要する。）</p>
【設置工事施工後】 補助金実績報告書	<p><b>新見市防犯対策支援事業補助金実績報告書（様式第9号）</b></p> <p>以下の書類を添付してください。【事業完了後30日以内】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①防犯対策品設置実績書（様式第10号）</li> <li>②防犯対策品設置経費の支出に係る証拠書類の写し（領収書等）</li> <li>③防犯対策品設置後の現況写真 （防犯カメラ本体、録画装置、撮影範囲及び防犯カメラを設置している旨の表示が分かるもの）</li> <li>④防犯カメラ管理・運用規程（日付を入れたもの）（<b>団体のみ</b>）</li> <li>⑤防犯カメラの撮影範囲に付近の住宅等が含まれる場合は、当該住宅の所有者の同意を得る必要があることから、同意を得たことを証する同意書の写し</li> </ul>
【補助金確定通知書 到着後】 補助金交付請求書	<p><b>新見市防犯対策支援事業補助金交付請求書（様式第12号）</b></p> <p>交付請求書に以下の書類を添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①補助金交付決定書又は補助金確定通知書の写し</li> <li>②振込先の口座の通帳（口座番号が記載されている頁）の写し（<b>団体が設置する場合</b>）</li> <li>③請求者名義の新見市オリジナル I C O C A の番号欄の写し（<b>個人が設置する場合</b>）</li> </ul> <p>※補助金の振込までに概ね1ヶ月程度（個人：2週間程度）かかります。（書類が適正に整い、訂正等がない場合）</p>

防犯機能付電話機

【購入・設置後】  
補助金交付申請書

新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書兼請求書（様式第1  
－2号）

申請書兼請求書に以下の書類を添付してください。

- ①防犯機能付電話機の購入費に係る領収書又はレシートの写し
- ②設置する防犯機能付電話機の概要が分かる図面・カタログ等の写し
- ③納税等状況調査同意書
- ④申請者名義の新見市オリジナルI C O C Aの番号欄の写し  
※地域ポイントの付与までに概ね1ヶ月程度かかります。（書類が適正に整い、訂正等がない場合）



## IV 維持管理

### 1 継続使用期間について

以下のとおりです。ただし、自然災害等で破損・故障した場合は、継続使用期間以内の更新設置も可能とします。

防犯対策品	継続使用期間
防 犯 灯	<u>10年程度</u>
防犯カメラ	<u>6年程度</u>
防犯機能付電話機	<u>6年程度</u>

### 2 防犯カメラにおける設置・運用規程について（団体で新規設置の場合のみ）

#### （1）防犯カメラ設置・運用規程

##### ①規程の作成

補助金申請書提出時に（案）を提出してください。

※作成例（テンプレート）がありますので、活用してください。

##### ②管理責任者・操作責任者の指定（別々の人で2名を指定）

I 管理責任者・・・防犯カメラの適正な設置運用を図り、操作責任者に関する指導、監督をする者

II 操作責任者・・・カメラ本体や画像の取扱を行う者

##### ③規程に沿った運用について

設置後は規程を遵守した管理・運用に心掛けてください。

#### （2）「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」について

岡山県が策定している上記のガイドライン（H25.3）の遵守をお願いします。

### 3 防犯カメラにおける画像データの管理について

個人情報保護の観点から画像データが外部に漏洩することのないよう、慎重な管理をお願いします。

### 4 防犯カメラにおける画像データ等の外部提供について

防犯カメラ設置者は、画像データ等を、防犯カメラ管理・運用規程で定めた設置目的以外に利用し、第三者に提供しないことについてご注意ください。ただし、下記に該当する場合はこの限りではありません。

#### （1）法令に基づく場合

（2）人の生命、身体及び財産の安全の確保その他公共の利益のために必要と認められる場合

#### （3）捜査機関から犯罪捜査のため、情報提供を求められた場合

なお、新見市防犯対策支援事業補助金交付要綱第１９条の規程に基づき、補助対象者（防犯カメラ設置者）は（３）について、画像データ等を提供しなければなりません。

また、市は防犯カメラの設置場所について、新見警察署へ設置場所等の位置情報を提出することができることとなっています。



## V 申請書類等の記入例

### 防 犯 灯

記入例

様式第1-1号（第9条関係）【防犯灯・防犯カメラ】

令和●年 4 月 5 日

新見市長 様

申請者  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
団体及び代表者氏名 □□町内会  
(個人の場合は氏名) 総代 ○○ ○○

新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書

新見市防犯対策支援事業補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第9条第1項の規定により次のとおり申請します。

種 別(いずれかに○)	新 規 設 置	・	更 新 設 置
防犯対策品(いずれかに○)	防 犯 灯	・	防犯カメラ
申 請 者	団 体 名 称	□□町内会	
	代 表 者 住 所	〒718-8501 新見市新見310番地3	
	代 表 者 氏 名	総代 ○○ ○○	
	連 絡 先	0867-72-6122	携帯電話
個人	住 所	〒	
	氏 名		
	連 絡 先		携帯電話
設 置 場 所	新見市 新見■■■■番地 先		
設 置 台 数	1 台		
補助事業の経費所要額	30,000 円		
補助金交付申請額	15,000 円		
事業着手予定年月日	令和●年 4 月 15 日		
事業完了予定年月日	令和●年 4 月 30 日		
事業の目的・内容及び効果	地域が明るくなり防犯効果が期待できる		

※要綱第9条第1項の必要書類を添付すること。

記入例

様式第2号（第9条関係）

防犯対策品設置計画書

○計画書

防犯対策品名 (該当品に○)	防 犯 灯	防 犯 カ メ ラ	
区 分 (該当区分に○)	行政地区等 (団体)	行政地区等 (団体)	市 民 (個人)
設 置 場 所	新見市 新見 ■■■■番地 先地内	新見市 地内	新見市 番地
申 請 者	□□町内会 総代 ○○ ○○		
設 置 数	1 台	台	1 台
設置予定年月日	令和●年 4 月 30 日	年 月 日	年 月 日

○収支予算

	項 目	金 額	備 考
収入	団体・個人負担金	15,000円	
	補 助 金	15,000円	
	そ の 他	円	
	計	30,000円	
支出	施 工 費	10,000円	
	防 犯 対 策 品 費	20,000円	(単価) 20,000円× 1台
	そ の 他	円	
	計	30,000円	

※収入と支出の合計額が同じになるように記載してください。

### 【防犯灯設置位置図例】



【防犯灯用（土地・建物：団体）】

記入例

※私有地・私有物件に承諾を得て設置する場合に書面を交わしてください。

□□町内会  
総代 ○○ ○○ 様

防犯灯設置承諾書

機記の件について下記のとおり承諾します。

記

1 場 所 新見市 新見 番地先  
(別紙図面のとおり)

2 設置物件 ・高さ 5mのポール柱  
・防犯灯設備一式

3 設置期間 令和 年 4月30日から5年間とする  
(ただし、終了1年前に双方から解除の申し入れがない場合には自動的に1年毎の期間が延長されるものとする。)

4 費 用 使用料は無料とする  
(ただし、設置期間終了後は設置者の費用で取り外して返却するものとする。)

令和 年 4月30日

新見市 新見 番地  
(所有者) △△ △△

様式第9号（第13関係）

記入例

令和 年 4月30日

新見市長 様

申請者  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
代表者氏名 □□町内会  
(法人の場合は氏名) 総代 ○○ ○○

新見市防犯対策支援事業補助金実績報告書

新見市防犯対策支援事業補助金について、補助事業が完了しましたので、同交付要綱第13条の規定により次のとおり報告します。

種 別	新規設置	更新設置
防犯対策品名	防 犯 灯	防犯カメラ
指 令 年 月 日	令和 年 4月10日	指 令 番 号 新見市指令(生)第 号
設 置 場 所	新見市 新見 番地 先	
設 置 台 数	1 台	
事 業 着 手 年 月 日	令和 年 4月 15日	
事 業 完 了 年 月 日	令和 年 4月 30日	
補助金交付決定通知額	15,000 円	
補 助 金 既 交 付 額	0 円	
補 助 金 経 費 精 算 額	30,000 円	
添 付 書 類	1 防犯対策品設置実績書（様式第10号） 2 防犯対策品設置経費の支出に係る証拠書類の写し 3 防犯対策品設置後の現況写真 4 防犯カメラ管理・運用規程 5 その他	

様式第10号（第13関係）

記入例

防犯対策品設置実績書

○実績書

防 犯 対 策 品 名 (該当品に○)	防 犯 灯	防 犯 カ メ ラ	
区 分 (該当区分に○)	行政地区等 (団体)	行政地区等 (団体)	市 民 (個人)
設 置 場 所	新見市 新見 番地先 地内	新見市 地内	新見市 番地
申 請 者	□□町内会 総代 ○○ ○○		
設 置 数	1 台	台	1 台
設置完了年月日	令和 年 4月30日	年 月 日	年 月 日

○収支決算

	項 目	金 額	備 考
収入	団体・個人負担金	15,000円	
	補 助 金	15,000円	
	そ の 他	円	
	計	30,000円	
支出	施 工 費	10,000円	
	防 犯 対 策 品 費	20,000円 (単価) 20,000円 × 1台	
	そ の 他	円	
	計	30,000円	

※収入と支出の合計額が同じになるように記載してください。

様式第12号（第15関係）

記入例

令和 年 5月10日

新見市長 様

請求者  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
代表者氏名 □□町内会  
(法人の場合は氏名) 総代 ○○ ○○

新見市防犯対策支援事業補助金交付請求書

新見市防犯対策支援事業補助金交付要綱第15条第1項の規定により次のとおり請求します。

指 令 年 月 日	令和 年 4月10日	指 令 番 号	新見市指令(生)第 号
補助金交付決定通知額	15,000 円		
補 助 金 交 付 確 定 額	15,000 円		
交 付 請 求 額	15,000 円		

○団体（振込先）

金融機関名	新見銀行	支 店 等 名	市役所支店
預 金 の 種 類	普通	口 座 番 号	1234567
フリガナ	□□町内会 △△ △△		
口座名義人	□□町内会 会計 △△ △△		
添 付 書 類	1 補助金交付決定通知書又は補助金確定通知書の写し 2 振込先口座の通帳（口座番号が記載されている頁）の写し		

○個人（請求者名義の新見市オリジナルICカード）

カード名義	フリガナ	
	氏 名	
カード番号	JW80	
添 付 書 類	1 補助金交付決定通知書又は補助金確定通知書の写し 2 請求者名義の新見市オリジナルICカードの番号欄の写し	



# 防 犯 カ メ ラ

(団体が設置する場合)

記入例

様式第1-1号(第9条関係)【防犯灯・防犯カメラ】

令和●年 4月 5日

新見市長 様

申請者  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
日暮る及び代表者氏名 □□町内会  
(個人の場合は氏名) 総代 ○○ ○○

新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書

新見市防犯対策支援事業補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第9条第1項の規定により次のとおり申請します。

種 別(いずれかに○)	新規設置	更新設置
防犯対策品(いずれかに○)	防 犯 灯	防 犯 カ メ ラ
申 請 者	団 体 名 称	□□町内会
	代 表 者 住 所	〒718-8501 新見市新見310番地3
	代 表 者 氏 名	総代 ○○ ○○
	連 絡 先	0867-72-6122 携帯電話 090-1234-5678
個人	住 所	〒
	氏 名	
	連 絡 先	携帯電話
設 置 場 所	新見市 新見■■■■番地 先	
設 置 台 数	1 台	
補助事業の経費所要額	100,000 円	
補助金交付申請額	50,000 円	
事業着手予定年月日	令和●年 4月 15日	
事業完了予定年月日	令和●年 4月 30日	
事業の目的・内容及び効果	地域の見守りを強化することで防犯効果が期待できる	

※要綱第9条第1項の必要書類を添付すること。

記入例

様式第2号(第9条関係)

防犯対策品設置計画書

○計画書

防犯対策品名 (該当品に○)	防 犯 灯	防 犯 カ メ ラ	
区 分 (該当区分に○)	行政地区等 (団体)	行政地区等 (団体)	市 民 (個人)
設 置 場 所	新見市 地内	新見市 新見■■■■番地 先地内	新見市 番地
申 請 者		□□町内会 総代 ○○ ○○	
設 置 数	台	1 台	1 台
設置予定年月日	年 月 日	令和●年 4月 30日	年 月 日

○収支予算

	項 目	金 額	備 考
収入	団体・個人負担金	50,000円	
	補 助 金	50,000円	
	そ の 他	円	
	計	100,000円	
支出	施 工 費	70,000円	
	防 犯 対 策 品 費	30,000円 (単価) 30,000円 × 1台	
	そ の 他	円	
	計	100,000円	

※収入と支出の合計額が同じになるように記載してください。

## 【防犯カメラ設置位置図例】



【防犯カメラ用（土地・建物：団体）】

記入例

□□町内会  
総代 ○○ ○○ 様

※私有地・私有物件に承諾を得て設置する  
場合に書面を交わしてください。

防犯カメラ設置承諾書

機記の件について下記のとおり承諾します。

記

1 場 所 新見市 新見■■■■ 番地先  
(別紙図面のとおり)

2 設置物件 ・高さ 5mのポール柱  
・防犯カメラ設置一式

3 設置期間 令和 ●年 4月30日から5年間とする  
(ただし、終了1年前に双方から解除の申し入れがない場合には自動的に1  
年毎の期間が延長されるものとする。)

4 費 用 使用料は無料とする  
(ただし、設置期間終了後は設置者の費用で取り外して返却するものとする。)

令和 ●年 4月30日

新見市 新見▲▲▲▲ 番地  
(所有者) ▲▲ ▲▲

記入例

□□町内会 防犯カメラ管理・運用規程（案）

1 趣旨  
この要領は、個人のプライバシーに配慮しつつ、次項に定める設置目的を達成するため、岡山県が策定した「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に沿って、次の場所に設置する防犯カメラの設置及び運用に必要事項を定めるものとし、もってその適正な設置運用を図るものとする。  
設置場所  
新見市 新見■■■■ 番地先ポール柱

2 設置目的  
防犯カメラは、□□町内における不審者対策や街頭犯罪の防止のために設置するものとし、他の目的での利用を禁止する。

3 管理責任者等  
① 防犯カメラの適正な設置運用を図るため、管理責任者を置くものとする。  
② 管理責任者は、▽▽▽▽とする。  
③ 管理責任者は防犯カメラの操作を行わせるため、操作取扱者を置くものとする。  
④ 操作取扱者は、◇◇◇◇とする。  
⑤ 管理責任者の責務は次のとおりとする。  
ア 防犯カメラの設置運用により生じたあらゆる事態について、設置者が全ての責任を負うことを関係者に周知・徹底すること。  
イ 画像等により知り得た情報の漏えい又は不正な使用の防止のための必要な措置に関すること。  
ウ 操作取扱者に関する指導、監督に関すること。  
エ その他画像等の適正な取扱いに関すること。  
地区の役員が望ましく、必ず別人にしてください(地区総代、副総代等)

4 設置の場所等  
① 設置の場所及び設置台数  
別紙配置図のとおり、次の場所に防犯カメラを設置する。  
新見市 新見■■■■ 番地先ポール柱 1台

記入例

② 設置の表示  
防犯カメラの撮影区域の見やすい位置に、「防犯カメラ作動中」と記載した表示板を掲示する。表示板には設置者名を記載するものとする。

③ 記録機器等の設置  
記録機器及び記録媒体等は、防犯カメラ本体及び施設可能な収納ボックスに施設のうえ保管しなければならない。なお、収納ボックスの鍵は、管理責任者から指定された者が確実に管理することとする。

5 画像等の処理  
① 記録機器で録画された画像は、原則として外部への持ち出しを禁止する。  
② 画像の保存期間は、1週間とする。ただし、管理責任者が特に必要があると認める場合、保存期間を延長することができる。  
③ 保存期間を経過した画像等は、上書き等により速やかにかつ確実に消去するものとする。  
④ 記録された記録媒体を廃棄する場合には管理責任者を含め複数人で完全に消去されたことを確認のうえ廃棄する。  
最低限の期間として1週間～1カ月が必要です

6 画像等の利用及び提供の制限  
記録された画像等は、設置目的以外の目的のために利用しないものとする。また、次の場合を除き、第三者へ閲覧させ、提供しないものとする。  
① 法令に基づく場合。  
② 人の生命、身体及び財産の安全の確保その他公共の利益のために必要と認められる場合。  
③ 捜査機関から犯罪捜査のため、情報提供を求められた場合。  
なお、記録された画像等を利用する場合は、利用日時、利用者、利用理由、利用する画像の内容等を別紙様式（画像等利用簿）に記録して保管するものとし、第三者へ閲覧させ又は提供する場合も同様とする。

7 保守点検  
防犯カメラの機能維持のため、1.2か月ごとに保守点検を行うものとする。  
最低1年に1回

8 問い合わせ・苦情等の処理  
管理責任者は、防犯カメラの設置及び管理に関する問い合わせ・苦情等を受けたときは、迅速かつ誠実に対応するものとする。

この規定は、令和 ●年 ●月 ●日から実施する。

申請時は空欄で可。工事完了後の実績報告書提出時に日付を入れてください。

記入例

【団体用】

防犯カメラの管理・運用についての確約書

防犯カメラの管理・運用にあたっては、岡山県が定めた「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に沿って行うとともに、このガイドラインに基づいた「防犯カメラ管理・運用規程」において、プライバシーを保護するための明確な基準を定め、遵守します。

なお、防犯カメラの管理・運用から生ずるあらゆる事態について、全ての責任を負います。

令和 ●年 4月 5日

新見市長 様

申請者（自署）  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
団体名及び代表者氏名 □□町内会  
総代 ○○ ○○

記入例

様式第9号（第13編関係）

令和●年 4月30日

新見市長 様

申請者  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
団体名及び代表者氏名 □□町内会  
(個人の場合は氏名) 総代 ○○ ○○

新見市防犯対策支援事業補助金実績報告書

新見市防犯対策支援事業補助金について、補助事業が完了しましたので、同交付要領第13編の規定により次のとおり報告します。

種 別	新規設置 ・ 更新設置
防犯対策品名	防 犯 灯 ・ 防犯カメラ
指 令 年 月 日	令和●年 4月10日
指 令 番 号	新見市指令交(生)第▲号
設 置 場 所	新見市 新見■■■■番地 先
設 置 台 数	1 台
事業着手年月日	令和 ●年 4月 15日
事業完了年月日	令和 ●年 4月 30日
補助金交付決定通知額	50,000 円
補助金既交付額	0 円
補助金経費精算額	100,000 円
添 付 書 類	1 防犯対策品設置実績書（様式第10号） 2 防犯対策品設置経費の支出に係る証拠書類の写し 3 防犯対策品設置後の現況写真 4 防犯カメラ管理・運用規程 5 その他

記入例

様式第10号（第13編関係）

防犯対策品設置実績書

○実績書

防犯対策品名 (該当品に○)	防 犯 灯	防犯カメラ	
区 分 (該当区分に○)	行政地区等 (団体)	行政地区等 (団体)	市 民 (個人)
設 置 場 所	新見市 地内	新見市 新見■■■■番地 先地内	新見市 番地
申 請 者		□□町内会 総代 ○○ ○○	
設 置 数	台	1 台	1 台
設置完了年月日	年 月 日	令和●年4月30日	年 月 日

○収支決算

	項 目	金 額	備 考
収入	団体・個人負担金	50,000円	
	補 助 金	50,000円	
	そ の 他	円	
	計	100,000円	
支出	施 工 費	70,000円	
	防 犯 対 策 品 費	30,000円 (単価) 30,000円 × 1台	
	そ の 他	円	
	計	100,000円	

※収入と支出の合計額が同じになるように記載してください。

【防犯カメラ設置表示例】

記入例

防犯カメラによる撮影範囲に含まれることの同意願

令和 ●年 4月15日

新見太郎 様

住所又は所在地 新見市新見310番地3  
団体名及び代表者氏名 □□町内会  
(個人の場合は氏名) 総代 ○○ ○○

次のとおり防犯カメラを設置することに伴い、食料の建物等の一部が防犯カメラの撮影範囲に含まれることについて同意していただきますようお願いします。  
建物等を賃貸の用に供する場合にあっては、本内容について、食料より建物等の賃貸人の方々にご説明いただきますよう、併せてお願い申し上げます。

設置場所 新見市 新見■■■■番地 先  
(別添図面のとおり)

同 意 書

上記の件について同意します。

令和 ●年 4月15日

(自 署)  
住 所 新見市新見123番地  
氏 名 新見太郎



## (個人が設置する場合)

記入例

様式第1-1号(第9条関係)【防犯灯・防犯カメラ】

令和●年 4月 5日

新見市長 様

申請者  
住所又は所在地 新見市新見310番地3  
日本国及び代表者たる  
(個人の場合は氏名) □□ □□

新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書

新見市防犯対策支援事業補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第9条第1項の規定により次のとおり申請します。

種 別(いずれかに○)	新規設置 ○ ・ 更新設置		
防犯対策品(いずれかに○)	防 犯 灯 ・ 防犯カメラ		
申 請 者	団 体 名 称		
	代 表 者 住 所	〒	
	代 表 者 氏 名		
	連 絡 先	携帯電話	
個人	住 所	〒718-8501 新見市新見310番地3	
	氏 名	□□ □□	
	連 絡 先	0867-72-6122	携帯電話 090-1234-5678
設 置 場 所	新見市 新見■■■■番地 先		
設 置 台 数	1 台		
補助事業の経費所要額	50,000 円		
補助金交付申請額	25,000 円		
事業着手予定年月日	令和●年 4月 15日		
事業完了予定年月日	令和●年 4月 30日		
事業の目的・内容及び効果	自宅の監視を強化することで防犯効果が期待できる		

※要綱第9条第1項の必要書類を添付すること。

記入例

様式第2号(第9条関係)

防犯対策品設置計画書

○計画書

防犯対策品名 (該当品に○)	防 犯 灯	防 犯 カ メ ラ	
区 分 (該当区分に○)	行政地区等 (団体)	行政地区等 (団体)	市 民 (個人)
設 置 場 所	新見市 地内	新見市 地内	新見市 新見 ■■■■番地 先地内
申 請 者			□□ □□
設 置 数	台	台	1 台
設置予定年月日	年 月 日	年 月 日	令和●年 4月 30日

○収支予算

	項 目	金 額	備 考
収入	団体・個人負担金	25,000円	
	補 助 金	25,000円	
	そ の 他	円	
	計	50,000円	
支出	施 工 費	20,000円	
	防 犯 対 策 品 費	30,000円 (単価) 30,000円 × 1台	
	そ の 他	円	
	計	50,000円	

※収入と支出の合計額が同じになるように記載してください。

## 【防犯カメラ設置位置図例】



記入例

【防犯カメラ用(建物:個人)】

※私有物件に承諾を得て設置する場合には書面を交わしてください。

□□ □□ 様

防犯カメラ設置承諾書

標記の件について下記のとおり承諾します。

記

- 場 所 新見市 新見■■■■ 番地
- 設置物件 防犯カメラ設備一式
- 設置期間 令和●年 4月 30日から6年間とする  
(ただし、終了1年前に両方から解除の申し入れがない場合には自動的に1年毎の期間が延長されるものとする。)
- 費 用 使用料は無料とする  
(ただし、設置期間終了後は設置者の費用で取り外して返却するものとする。)

令和●年 4月 30日

新見市 新見▲▲▲▲ 番地

(所有者) ▲▲ ▲▲

記入例

【個人用】

防犯カメラの管理・運用についての確約書

防犯カメラの管理・運用にあたっては、岡山県が定めた「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に沿って行うことを確約します。

なお、防犯カメラの管理・運用から生ずるあらゆる事態について、全ての責任を負います。

令和 年 月 日

新見市長様

申請者（自署）  
住所又は所在地  
氏 名

新見市新見310番地3  
□□ □□

記入例

様式第9号（第13条関係）

令和 年 月 日

新見市長様

申請者  
住所又は所在地  
目撃者及び代表者  
（個人の場合は氏名）

新見市新見310番地3  
□□ □□

新見市防犯対策支援事業補助金実績報告書

新見市防犯対策支援事業補助金について、補助事業が完了しましたので、同交付要綱第13条の規定により次のとおり報告します。

種 別	新規設置・更新設置
防犯対策品名	防犯灯・防犯カメラ
指今年月日	令和 年 月 日
指 令 番 号	新見市指令文(生)第 号
設 置 場 所	新見市 新見 番地 先
設 置 台 数	1 台
事業着手年月日	令和 年 月 日
事業完了年月日	令和 年 月 日
補助金交付決定通知額	25,000 円
補助金既交付額	0 円
補助金経費精算額	50,000 円
添 付 書 類	1 防犯対策品設置実績書（様式第10号） 2 防犯対策品設置経費の支出に係る証拠書類の写し 3 防犯対策品設置後の現況写真 4 防犯カメラ管理・運用経緯 5 その他

記入例

様式第10号（第13条関係）

防犯対策品設置実績書

○実績書

防犯対策品名 （該当品に○）	防 犯 灯	防 犯 カ メ ラ	
区 分 （該当区分に○）	行政地区等 （団体）	行政地区等 （団体）	市 民 （個人）
設 置 場 所	新見市 地内	新見市 地内	新見市 新見 番地 先地内
申 請 者			□□ □□
設 置 数	台	台	1 台
設置完了年月日	年 月 日	年 月 日	令和 年 月 日

○収支決算

	項 目	金 額	備 考
収入	団体・個人負担金	25,000円	
	補 助 金	25,000円	
	そ の 他	円	
	計	50,000円	
支出	施 工 費	20,000円	
	防 犯 対 策 品 費	30,000円	（単価） 30,000円× 1 台
	そ の 他	円	
	計	50,000円	

※収入と支出の合計額が同じになるように記載してください。

記入例

防犯カメラによる撮影範囲に含まれることの同意願

令和 ●年 4月15日

新見 大 郎 様

住所又は所在地 新見市新見310番地3  
 目撃者及び代表者氏名  
 (個人の場合は氏名) 〇〇 〇〇

次のとおり防犯カメラを設置することに伴い、食料の建物等の一部が防犯カメラの撮影範囲に含まれることについて同意していただきますようお願いします。  
 建物等を賃貸の用に供する場合にあっては、本内容について、食料より建物等の賃貸人の方々にご説明いただきますよう、併せてお願い申し上げます。

設置場所 新見市 新見新見310番地3 先  
 (別添図面のとおり)

同 意 書

上記の件について同意します。

令和 ●年 4月15日

(自 署)  
 住 所 新見市新見310番地3  
 氏 名 新見 大 郎

記入例

様式第12号 (第15編関係)

令和●年 5月10日

新見市長 様

請求者  
 住所又は所在地 新見市新見310番地3  
 目撃者及び代表者氏名  
 (個人の場合は氏名) 〇〇 〇〇

新見市防犯対策支援事業補助金交付請求書

新見市防犯対策支援事業補助金交付要綱第15条第1項の規定により次のとおり請求します。

指 令 年 月 日	令和●年 4月10日	指 令 番 号	新見市指令交(生)第▲号
補助金交付決定通知額	25,000 円		
補 助 金 交 付 確 定 額	25,000 円		
交 付 請 求 額	25,000 円		

○団体(振込先)

金融機関名		支 店 等 名	
預 金 の 種 類	普通 ・ 当 座	口 座 番 号	
フリガナ			
口座名義人			
添 付 書 類	1 補助金交付決定通知書又は補助金確定通知書の写し 2 振込先口座の通帳(口座番号が記載されている頁)の写し		

○個人(請求者名義の新見市オリジナルI C O C A)

カード名義	フリガナ	<u>〇〇〇 〇〇〇</u>
氏 名		<u>〇〇 〇〇</u>
カード番号	JW802-1234-5678-9123	
添 付 書 類	1 補助金交付決定通知書又は補助金確定通知書の写し 2 請求者名義の新見市オリジナルI C O C Aの番号欄の写し	

## 【防犯カメラ設置表示例】



# 防犯機能付電話機

様式第1-2号（第9条関係）【防犯機能付電話機】

令和●年 4月 5日

新見市長 様

申請者  
住 所 新見市新見310番地3  
氏 名 ○○ ○○  
電話番号 0867-72-XXXX

新見市防犯対策支援事業補助金交付申請書兼請求書

新見市防犯対策支援事業補助金の交付を受けたいので、同交付要綱第9条第2項の規定により次のとおり申請及び請求します。

1 交付申請・請求額

種別(いずれかに○)	新規設置	更新設置
購入品名	防犯機能付電話機 □□□□【※商品名】	
購入先	△△電気(株)	
設置場所	新見市新見310番地3	
購入費用	12,000 円	
補助金申請・請求額	5,000 円 (購入費用の1/2、上限5,000円)	

2 交付先（申請者名義の新見市オリジナルI C O C A）

カード名義	フリガナ	マシマ マシマ												
	氏名	〇〇 〇〇												
カード番号	JW802-1234-5678-9123													
添付書類	1 納税等状況調査同意書													
	2 領収書又はレシートの写し													
	3 設置する防犯機能付電話機の概要が分かる図面・カタログの写し													
	4 申請者名義の新見市オリジナルI C O C Aの番号欄の写し													

【発 行 元】

〒718-8501 新見市新見 310-3  
新見市役所 市民生活部  
交通対策課 生活安全交通係  
TEL : 0867-72-6122  
FAX : 0867-72-6107  
MAIL:kotsu@city.niimi.lg.jp